

# 戦前期在外日本人商業会議所（中国）

## 定期刊行物目録（稿）

飯 島 渉・塚 瀬 進

旧中国の経済を理解するための材料として、「領事報告」、満鉄・東亜同文会等の刊行物を利用することは従来から多く行なわれてきた。「領事報告」については、近年、系統的な研究が進められ<sup>1)</sup>、また、満鉄・東亜同文会については『旧植民地関係刊行物総合目録——南満州鉄道株式会社編』（アジア経済研究所図書資料部、1979年）・『東亜同文会機関誌主要刊行物総目次』（霞山会、昭和60年）等の目録があり、その利用に大きな困難はない。しかし、戦前期中国にあった日本人「商業会議所」<sup>2)</sup>の定期刊行物・刊行物については、そうした目録はなく、商業会議所等の活動を個々に論じた研究論文の中で利用されることはあっても<sup>3)</sup>、そうした資料群が系統的に整理されたことはなかった。もちろん、問われるべきはかかる資料群の提供する情報の質であり、分析的であるか否かという点からすれば満鉄等の情報により重要性を見いだすことができよう。しかし、商業会議所等の情報は実際に経済行為を行っていた人々のための情報であり、満鉄・東亜同文会等とは異なった観点からの情報を提供していることも見逃すことのできない問題である。

こうした資料群（さしあたり、これを『商業会議所資料』と呼ぶ）の全体像を把握するため、筆者は、

- ① 日本国内商業会議所等の中国関係資料（一次史料、定期刊行物・報告書等）
- ② 旧中国日本人商業会議所等の資料（定期刊行物、報告書等）

の整理を進めてきた。本目録は、以上の作業のうちの、旧中国日本人商業会議所等の定期刊行物の目録である。刊行物等については、これを別

に整理する予定である。

こうした定期刊行物は、『学術雑誌総合目録』や近年、遡及入力が進められている『学術雑誌総合目録データ・ベース』によっても一部を検索することが可能である。しかし、データ・ベースの入力は未だ不十分であり、また、各地の商工会議所（例えば、東京商工会議所付属商工図書館及び大阪商工会議所所蔵資料を移管された京都大学人文科学研究so・大阪市立大学）等の状況を把握できないという問題がある。また、台湾にあった日本人商工会議所の定期刊行物の国内所蔵はきわめて限られており、国立中央図書館台湾分館（台北）等の所蔵資料も検討される必要がある。そこで、以上の問題点に鑑み、本目録はいくつかの所蔵機関を調査し、可能なかぎり現物にあたりつつ、『商業会議所資料』のうちの旧中国日本人商業会議所の定期刊行物の所蔵状況を把握しようとした。但し、本目録に収録されていない資料の所在をご存じの方もあると考える。さしあたり、(稿)とした所以であるが、この点につき大方のご教示を得られれば幸いである。

本目録の作成につき、阪谷芳直氏、東京商工会議所国際部平井洋三氏・商工図書館大島幸子館長・本好百合子主査、京都大学人文科学研究so古屋哲夫氏・狭間直樹氏、東洋文庫本庄比佐子氏、国立国会図書館土屋紀義氏、東京大学文学部図書室梅沢耕助氏、神戸大学文学部安井三吉氏等のご好意に甘えるところ多かつた。記して感謝したい。また、目録の整理につき、横浜開港資料館伊藤泉美氏・東京学芸大学大学院小原晃氏の御協力を得た。

## 注

- 1) 角山栄編著『日本領事報告の研究』同文館、昭和61年、参照。
- 2) 日本人の在外経済団体は、日露戦争後設置されはじめた実業協会等を母体として商業会議所となるもの、当初から、商業会議所、商工会議所として設置されるもの等さまざまである。また、「満州」にあった商工会議所は、「満州国」成立後、商工公会へと改組された。さしあたり、商工省商務局『商工会議所一覽』昭和8年、9～12頁、参照。また、外務省外交史料館所蔵E-2-6-0-1(1)~(4)『在外邦人商業(商工)会議所関係雑件』によれば、1928年段階で中国にあった商業会議所等の数は、約30である。但し、これは上海租界に設置された朝鮮人商業会議所で

ある上海高麗商業会議所を含んでいる。

- 3) 飯島渉・伊藤泉美・塚瀬進・鎌田和宏「東京商業会議所『月報』等中国関係記事目録一付解題」『中国近代史研究入門』汲古書院、近刊、参照。

## 凡例

- ① 次の略号を用いて、所蔵機関を明示する。そのうち、直接検索した機関は次の通りである。

京都大学経済学部=京大経	東京商工会議所付属商工図書館=東商
京都大学人文科学研究so=人文研	東京大学経済学部図書館=東大経
京都大学付属図書館=京大付	東京大学総合図書館=東大総
京都大学法学部=京大法	東京大学東洋文化研究所=東文研
神戸大学経済経営研究所=神大研	東洋文庫=文庫
神戸大学人文社会科学系図書館=神戸人	一橋大学経済研究所=一橋経
国立国会図書館=国会	一橋大学図書館=一橋図
国立中央図書館台湾分館(台北)=台湾分館	早稲田大学図書館=早稲田
	山口大学経済学部東亜研究所=山口大

また、以下の機関は目録等によっている。

アジア経済研究所=アジ研	同志社大学付属図書館=同大
大分大学=分大	富山大学=富山大
大分大学経済学部=分大経	長崎大学経済学部=長大経
大阪経済大学付属図書館=大経大	日本大学経済学部=日大経
大阪市立大学=大阪市	日本大学総合図書館=日大総
九州大学経済学部=九大経	法政大学=法大
九州大学付属図書館=九大	北海学園大学=北海大
京都大学農学部=京大農	北海道大学スラブ研究センター=北大ス
慶応大学図書館(三田)=慶大	
神戸外国語大学=神戸外	北海道大学付属図書館=北大
滋賀大学経済学部=滋大経	明治大学図書館本館=明大本
東京工業大学図書館=東工大	横浜国立大学貿易研究所=横国貿
東北大学本館=東北大	立教大学図書館(新座)=立大新
同志社大学商学部=同大商	労働科学研究所図書館=労研

- ② 配列は地名の日本語よみ、あいうえお順である。また、刊行年はすべて西暦とした。
- ③ 戦前期の目録、例えば、『東京商工会議所和漢図書分類目録』(東京商工会議所、昭和17年)、『神戸商工会議所東亜文庫目録』(神戸商工会議所、昭和17年)及び中村博男「一般経済雑誌の展開過程」(杉原四郎編『日本経済雑誌の源流』有斐閣、1990年所収)等によりその存在のみ確認したものの、現在までその所蔵を知り得ないものについても一応収録してある。特に、大方のご教示をお願いしたい。
- ④ 1(1937.1) - 9(1937.9)は、第1号(1937年1月)~第9号(1937年9月)、1(1)(1939.4) - 3(2)(1941.2)は、第1巻第1号(1939年4月)~第3巻第2号(1941年2月)、E37は第37号欠を示す。
- ⑤ 刊行機関に変遷のある場合は、安東商業会議所=商業、安東商工会議所=商工、安東商工公会=公会等に略して示した。

(1) 厦門(厦門日本商工会議所)

『厦門日本商工会議所所報』 所蔵不明

(2) 鞍山(鞍山商工会議所)

『鞍山経済時報』 人文研1(1937.1) - 9(1937.9)

『鞍山商工月報』 東商1(1)(1939.4) - 3(2)(1941.2); 人文研1(1)(1939.4) - 2(10)(1940.10)

『鞍山市統計年報』 京大付1938年; 東商1938-39年度

(3) 安東(安東商業会議所→安東商工会議所→安東商工公会)

商業『安東商業会議所月報』 東大総26(1916.5) - 37(1917.10); 早稲田20(1915.11) - 48(1919.8)E37

商工『安東経済時報』 東大総21(1922.8) - 52, 79-85(1927.12); 京大付138(1932.5) - 205(1937.12); 神大研170(1935.2) - 217(1938.12); 国会45(1924.8) - 205(1937.12)E194; 東商79(1927.6) - 208(1938.4)E170-181; 人文研86(1928.1) - 121, 158-208(1938.4); 山口大14(1922.1) - 113, 115-194(1937.1); 北大195(1937.2) - 199, 201-205(1937.12); 滋大経100

(1929.3) - 133, 195-208(1938.4); 大阪市110(1930.1) - 121(1931.12); 分大経158(1934.1) - 203, 205-208(1938.4); 長大経158(1934.1) - 203, 205-208(1938.4); 横国経122(1932.1) - 203, 205-208(1938.4); 東工大175(1935.6) - 193(1936.5); 九大経140(1932.7) - 205(1937.1)

公会『安東経済月報』 京大付1(1938.4) - 29(1940.8); 神大研10(1939.2) - 30(1940.9); 東商1(1938.4) - 30(1940.9); 人文研1(1938.4) - 21(1939.12); 東工大10(1939.2) - 21(1939.12); 横国貿1(1938.4) - 9, 21-26(1940.5); 九大経1(1938.4) - 30(1940.9); 長大経1(1938.4) - 23, 25-30(1940.9); 分大経1(1938.4) - 30(1940.9); 大阪市10(1939.2) - 21(1939.12); 滋大経1(1938.4) - 26(1940.5); 北大1(1938.4) - 6, 9-21(1939.12); 明大本1(1938.4) - 21(1939.12)

商業等『安東商業会議所統計年報』 東大総1915, 1928-31年度(1928年度『統計年報』, 1929-31年度『安東商工会議所統計年報』); 京大付1932-1936年度(『安東商工会議所統計年報』); 東商1910-1937年度(『安東商業会議所統計年報』・『統計年報』・『安東商工会議所統計年報』); 分大経1925-36年度(『安東商業会議所統計年報』); 大阪市1927-1936年度(『安東商工会議所統計年報』)

公会『安東商工公会統計年報』 分大経4(1937), 5(1)(1938); 大阪市4(2)(1937), 5(1)(1938)

公会『安東商工公会事業報告書』 京大付7(1940); 大阪市6-8(1939-1941)

公会『安東商工公会会報』 分大経20(1943) - 24, 26-34(1944); 山口大(1941.4) - 4(1941.7)

公会『資料』 京大付3(1941); 大阪市3(1941) - 6, 8, 10-11(1942)

公会『安東商工会会報』 所蔵不明

(4) 営口(営口実業会→営口商業会議所→営口商工公会)

実業『営口実業会月報』 山口大6(1909.8)

商業『営口商業会議所月報』 東大総53(1925.1) - 72(1926.12); 人文研65(1926.1) - 69(1926.6)

商業『営口商業会議所所報』 東大総73(1927.2) - 78(1927.12); 人文研70(1926.8) - 163(1936.1)

商業『営口経済旬報』 人文研20(1930.5) - 34(1930.10); 山口大17(1930.4)

公会『営口商工公会会報』 所蔵不明

(5) 延吉(延吉商工公会)

『延吉商工月報』 人文研1(1937.6)-7(1938.1)

『月報』 人文研1(1939.5)-7(1940.11)

(6) 漢口(漢口日本人実業協会→漢口日本商業会議所→漢口日本商工会議所)

協会『実業週報』 東大総49(1916.7)-420(1923.12); 山口大93(1916.7)-448(1923.7)E168-201, 203-204, 206, 226, 251, 312, 337, 349, 364, 419, 434

商業『漢口日本商業会議所旬報』 東大総421(1923.1)-563(1926.12); 山口大449(1916.7)-563(1926.11)E497, 520, 550, 562

商工『漢口日本商工会議所月報』 神大研85(1935.4)-105(1936.12); 東商86(1935.5)-111(1937.6); 山口大3-7(1928.2-6); 文庫13(1928.12)-52, 55-72(1934.3)

商工『所報』 京大付1(1941.10)-20(1943.5); 神大研1(1941.10)-5, 7-8, 10-14, 16, 19-23, 25, 30-31, 34(1944.7); 東商1(1941.10)-21(1943.6); 一橋図1(1941.10)-27(1943.12)E24, 26; 一橋経1(1941.10)-36(1944.9)E24; 分大経10(1942.8)-18, 23-25(1943.10); 北大1(1941.10)-3, 5-23, 25-36(1944.9); 東大総5(1942.2), 8-9(1942.6); 大阪市1(1941.10)-28, 30, 32-33, 36(1944.9)

商工『漢口商工月報』 山口大3(1928.2)-111(1937.6)E34, 41, 44

商業『漢口日本商業会議所年報』 東商1915-1921年度, E1917年度(1915-18年度は『漢口日本人実業協会年報』); 文庫1915, 1921年度

(7) 基隆(基隆市勸業協会→基隆商工会議所)

協会『基隆市勸業協会月報』 台湾分館1(1935.6)-33(1938.12)

商工『基隆商工会議所報』 台湾分館1(1)(1939.1)-2(8), 3(4-13)(1940.12)

(8) 吉林(吉林商工公会→吉林省商工公会)

公会『吉林商工月報』 東商1(1)(1938.7)-3(11)(1940.11); 人文研7(1933.11)-51(1937.12), 1(1)(1938.7)-2(12)(1939.12); 分大経1(1-3)(1938.7), 2(6), 3(9)(1940.9); 神大研1(1938.7)-2, 3(1-9)(1940.9); 山口大1(1938.7)-2, 3(1-7)(1940.7); 大阪市1(1938.7), 2(1-5)(1939.5)

公会(調査課)『吉林経済統計年報』 京大付・東商・大阪市1938年度

公会『吉林商工公会事業報告書』 京大付・大阪市1940-1941年度

公会『経済資料』 大阪市1(1938.9)

省商工公会『吉林省経済季報』 分大経1(1941.9), 2(1)(1942)

(9) 錦州(錦州商工会議所→錦州商工公会)

商工・公会『錦州商工月報』 東商1(3)(1938.9)-3(12)(1940.12); 一橋経3(7-12)(1940.7-1940.12); 人文研1(1)(1938.7)-2(12)(1939.12); 分大経2(6-12)(1939), 3(1940.12)

公会『錦州省経済季報』 東商1(1-4)(1941.6-1942.4); 一橋経1(1)(1941.6)-3(2)(1943.9)E1(4), 2(1, 4), 3(1); 分大経1(1941.6), 2(2-4), 3(2)(1943.9)

公会『統計年報』 東商1938-39年度; 大阪市1939年度

(10) 濟南(濟南実業協会→濟南商工会議所)

実業『濟南実業協会月報』 東大総34(1922.8)-65(1925.11); 山口大26(1921.7)-77(1927.11)E56-65, 74-76

商工『経済時報』 京大付1(1934)-7(1936)

商工『濟南日本商工会議所所報』 大阪市1943.1-1944.11; 東商1939.6-1943.12; 一橋経1941.6-1944.5, E1942.11, 1943.6; 文庫1939.6-7

(11) 佳木斯(佳木斯商工公会)

公会『経済月報』 人文研1937.10-11

公会『三江経済』 東商1(1)(1938.9)-3(5)(1940.5); 人文研1(1)(1938.9)-2(11)(1939.11)

- (12) 上海(上海日本人実業協会→上海日本商業會議所→上海日本商工会議所)  
 実業『上海日本人実業協会報』 京大法1(1910), 3, 4, 7, 8, 10, 11, 12(1918)  
 実業・商業『上海日本人実業協会週報』 東大総224(1916.7)-777(1926.12)  
 E303-311, 354, 370, 382, 396, 437, 485, 487-495, 497, 514-516, 567-690, 711-719, 761; 東大経602(1923.8)-777(1926.12)E620; 京大経354(1919.1)-688, 691-777(1926.12)E743; 京大付251(1917.1), 303-353(1918.12); 神大研354(1919)-566, 620-671, 724-777(1926.12); 神戸人266(1917.4)-777(1926.12)E690; 文庫514(1922.1)-777(1926.12); 山口大251(1917.1)-365(1919.3)E261-262  
 商業・商工『上海日本商業會議所年報』 京大経1922, 1938, 1941年度; 東大総7(1925); 山口大1(1918)-4, 7-9, 11-19(1936); 文庫19(1936), 24(1941); 東商1(1918)-25(1942); 慶大16, 24(1941)  
 商業『經濟月報』 一橋図129(1938.1)-211(1944.11)E154, 165, 187, 191, 210; 一橋経156(1940.4)-211(1944.11)E158, 161-163, 165, 166, 169, 176, 177, 178, 184, 188, 189, 205, 212; 京大経1(1932)-12, 第6卷(1932)-12卷(1938), 18卷1-8(1944); 神大研1(1927.1)-2, 9-14(1), 15(2)-16(1942); 神戸人1(1)(1927.1)-8(12)(1934.12); 明大本3(8-12)(1929), 4(1-2), 7(1-6), 9-10, 11(1938); 日大経9(1-9, 11-12)(1940); 北大17(1-3, 6-11)(1943); 山口大2(7-12)(1928), 3(1-8, 10-12), 4-7, 8(2-12), 9(1943); 東大経1(1927)-12(1928), 分大経13(1-6)(1939); 大阪市4(1930)-5, 6(61-70), 7, 8(85-87, 91-96)(1939); 早稲田10(1-10), 11(3, 6, 8)(1936-37, 39-40); 文庫1(1)(1927.1)-3(11)(1929.11), 11(1, 5-8), 12(6-7), 13(7)(1939.7)  
 商業『上海日本商業會議所定期總會報告及議案』 東商10(1927)-12, 14, 17-19(1936)  
 実業・商業『上海港輸出入貿易明細年表』 京大法1912-1916年度; 東商1913-1931年度; 文庫1927-1931年度 (1917年度までは上海日本人実業協会)  
 商業『上海港貿易統計季表』 神戸人1916.1-1932.4, E1930.1-31.2  
 商業『上海港貿易統計月報』 東大経1923-1928; 京大経1921-1930; 神戸

- 人1922.1-1925.12  
 商工『上海日商經濟月報』 大阪市109(1936.1)-120(1936.12), 141-152(1939.1-12), 156-211(1944.11)  
 商工『事務報告』 東商1939年度  
 (13) 大連(大連実業会→大連商業會議所→大連商工会議所)  
 実業『大連実業雑誌』 神戸人77(1913.7)-99(1915.5); 大阪市95(1915.1)-100(1915.6); 山口大97(1915.3)-100(1915.6)  
 商業『大連商業會議所月報』 国会1(1915.8-8(1916.3)); 東大総1(1915.8)-7(1916.2); 山口大1(1915.8)-8(1916.3)  
 商業『滿蒙実業彙報』 東大総9(1916.4)-101(1923.12)E15; 一橋図9(1916.4)-34(1918.4)E15; 京大付9(1916.4)-14, 16-36, 43-101(1923.12); 北大13(1916.8)-97, 99-101(1923.12); 山口大9(1916.4)-104(1924.3); 大阪市9(1916.4)-14, 16-24, 31-42, 58-67, 69-97(1923.8)  
 商業『大連商業會議所所報』 東大総105(1924.5)-148(1927.12)E107, 115, 122, 125, 127; 国会105(1924.4)-152(1928.4); 東商143(1927.7)-172(1929.9); 人文研137(1927.1)-172(1929.12); 九大149(1928.1)-152(1928.4); 北大102(1924.2)-152(1928.4); 山口大132(1926.8)-152(1928.4); 分大経107(1924.7)-108, 110-113, 115-152(1928.4); 大阪市149(1928.1)-160(1929.12)  
 商業『大連商業會議所事務報告』 東大総2(1927); 京大付4(1929), 12-14, 16-17(1943); 分大経14(1925), 2(1927), 5-6, 12-14(1939); 大阪市14(1925)  
 商業『大連港貿易年報』 大阪市6(1917)  
 商工『大連商工会議所報』 九大153(1928.5)-172(1929.12); 北大153(1928.5)-173(1929.12); 山口大153(1928.5)-172(1929.12); 分大経153(1928.5)-172(1929.12); 明大本161(1929.1)-168, 170-172(1929.12); 京大付137-172(1929.12)  
 商工『大連商工月報』 東大総173(1930.1)-196(1931.12); 東大経173(1930.1)-261(1937.5); 京大付173(1930.1)-261(1937.5); 神大研173(1930.1)-261(1937.5); 国会173(1930.1)-261(1937.5); 東商173(1930.1)

- 260(1937.4); 人文研174(1930.2)-261(1937.5); 横国貿173(1930.1)-261(1937.5); 分大経173(1930.1)-261(1937.5); 慶大185(1931)-196, 206-261(1931.5); 九大経203(1932.7)-261(1937.5); 九大173(1930.1)-220, 233-261(1937.5); 日大経225(1934.5)-235, 237, 239-244(1935.3); 北大173(1930.1)-200, 202-220, 233-261(1937.5); 山口大173(1930.1)-188(1931.4); 大阪市173(1930.1)-187, 190, 195-198, 200-208(1932.12); 明大本187(1931.11)-188, 223-227, 229-232, 245-261(1937.5); 文庫191(1931.7), 199(1932.3)
- 商工『大連商工会議所所報』 国会262(1937.6)-407(1943.12)E264, 313, 318, 321, 331, 333, 337, 344, 351-398, 404; 東商262(1937.6)-407(1943.12)E263-267, 300-311, 347, 356, 361; 慶大324-347(1940); 北大262(1937.6)-266, 268-283, 285-301, 303(1943); 山口大374(1942); 分大経262(1937.6)-279, 281, 283, 285-287(1942); 明大本262(1937.6)-275(1938.7)
- 商工『東亜商工経済』 東文研1(1-8)(1937.6), 2(5), 6(1-3)(1942); 大阪市4(11)(1940)-6(2)(1942); 神大研1(1937.6)-5(1-12)(1941)E5(4); 東商3(1)(1939.1)-4(12)(1940.12); 人文研5(1)(1941.1)-6(2)(1942.2); 法大1(1937.6)-5(1941); 早稲田1(1937.6)-5, 6(1-2)(1942.2); アジ研6(1-2)(1942); 横国貿1(1937.6)-5, 6(1)(1942); 九大経1(1937.6)-6(1942); 京大付1(1937.6)-5(1941); 勞研5(1-10)(1941); 慶大1(1937.6)-5(1941); 九大1(1937.6)-5(1941); 滋大経1(1937.6)-2, 3, 4-5(1941); 東北本1(1)(1937.6), 2-5(1941); 日大経1(1937.6), 2, 3-6(1942); 北大1(1)(1937.6), 2-4, 5(2-12)(1941); 同大1(1937.6)-5(1941); 東大経1(1937.6)-5(1941); 一橋経1(1937.6)-5(1941); 大阪市1(1-7)(1937.6), 3-4, 5(1-6, 8-12); 明大本1(1937.6)-3, 5-6(1942); 文庫1(1)(1937.6)-3(12), 5(1-7)(1941.7)
- 商工『大連経済年史』 京大経1928-31年度
- 商工『大連商工案内』 京大付13(1938)-15(1940); 慶大13(1938)-17(1942); 東大総13(1938)-15(1940); 大阪市15(1940)-17(1942)
- 商工『大連商工会議所統計年報』 東大総1923-1932年度; 京大付1918-1919, 1921-1925, 1928年度; 京大法1917年度; 京大経1915, 1917, 1926-1928年度; 東商1916-1932年度E1921年度; 文庫1922年度

- 商工『経済統計月報』 東大総175(1930.1)-220(1933.11); 大阪市210(1933.10)-221, 246-263, 270-280, 309, 315-328(1942.12); 京大付234(1935.1)-334(1943.6); 神大研258(1937.1)-269, 281-292(1939.12); 国会281(1939.1)-339(1943.11)E305, 323, 334, 337, 338; 東商210(1933.1)-304(1940.12); 一橋図270(1938.1)-316(1941.12); 一橋経280(1938.11)-340(1943.12); 九大186(1931.1)-220, 234-340(1943.12); 神大研258(1937.1)-269, 281-292(1939.12); 日大経234(1935.1)-245, 266-280(1938.11); 東大経186(1931.1)-316(1941.12); 明大本181(1929.3), 184, 186-187, 190, 205, 210-213, 224-228, 230-231, 233, 239, 246-232(1942.6); 九大経204(1932.7)-340(1943.12); 東北本270(1938.1)-329, 340(1943.12); 北大173(1929.11)-185, 187-220, 234-292, 294-340(1943.12); 山口大173(1929.11)-197, 318(1942.2); 分大経173(1929.11)-223, 225-327(1942.6)
- 商工『大連商工会議所事務報告』 慶大4(1929), 12(1937); 九大4(1929), 12(1937); 東大総2(1927), 4(1929); 大阪市4(1929)-5(1930)
- 商工『大連経済年誌』 慶大4(1929)-6(1931), 九大3(1928)-4, 6(1931); 東大総3(1928)-4, 6(1931); 大阪市3(1928)-6(1931)
- 商工『事務報告書』 大阪市12(1937), 14-17(1942)
- 商工『満州経済法令集』 神大研1(1933)-24(1937); 慶大1(1933)-14(1939)
- 商工『満州経済統計年報』 東商1933-1941年度E1939年度; 日大総9(1)(1934), 11(1936); 九大9(1934)-12, 15-16(1936); 山口大8(1933)-12, 15-16(1941); 分大経8(1933)-12(1937); 大阪市8(1933)-9, 10(2), 11-12, 16(1941); 文庫1933-1936年度
- 商工『東亜経済事情叢刊』 東大総1(1935)-2, 4(1937); 大阪市1(1935)-5(1939)
- 商工『満州事業成績分析』 九大1(1937)-5(1941); 東大総12(1938), 15(1940); 分大経2(1938)-5(1941); 大阪市12(1937)-16(1941)
- 商工『関東州経済図説』 九大14(1939), 16(1941); 東大総14(1939); 大阪市14(1939), 16(1941)
- 商工『大連卸売物価調』 分大経9(1934)-11, 12(1-4)(1937)
- 商工『大連小売物価調』 分大経9(1934)-10, 11(1-6, 8, 10-12), 12(1-4)(1937)

(17) 齊齊哈爾(齊齊哈爾日本商工会議所→齊齊哈爾日本商工公会)  
商工『經濟時報』 人文研5(1936.6)-23(1937.12)  
公会『齊齊哈爾商工月報』 東商1(1938.9)-25(1940.11); 人文研1(1938.9)-16(1939.12)

公会『齊齊哈爾商工公会統計年報』 東商1937年度

(18) 長春(長春商業會議所→長春商工会議所), 新京(新京商工会議所→新京商工公会)

<長春>

商業『調査彙報』 東大総4(1)(1924.1)-7(12)(1926.12); 人文研11(1)(1928.7)-14(2)(1931.2); 山口大3(1923.2)-14(2)(1931.2)E6(1)-7(8), 8(2), 9(9), 12(8-12), 13(12)

商工『長春商工会議所統計年報』 東商1922-1927年度 E1924年度

<新京>

商工『新京商工会議所調査彙報』 日大経15(1934)-35, 37(1935); 分大経2(1932)-37(1936); 大阪市25(1935), 27-43, 45-49(1937)

商工『新京商工月報』 東商51(1937.2)-64(1938.3); 分大経51(1937.2)-64(1938.3); 日大経58(1937.9)-64(1938.3); 北大51(1937.2)-64(1938.3); 北海大55(1937.6)-64(1938.3)

商工『新京商工月報』 東大経1(1938.8)-27(1940.12); 京大付(1938.8)-27(1940.12); 神大研1(1938.8)-27(1940.12)E21; 国会1(1938.8)-27(1940.12); 東商1(1938.8)-27(1940.12); 一橋経1(1938.8)-21(1940.6)E8, 9; 一橋図1(1938.8)-27(1940.12); 人文研1(1938.8)-27(1940.12); 横国貿1(1938.8)-13, 16-25, 27(1940.12); 分大経1(1-5)(1938.8), 2-3(1940); 九大1(1938.8)-3(1940.12); 東北本1(1938.8)-27(1940.12); 北大1(1938.8)-27(1940.12); 同大1(1938.12)-27(1940.12); 山口大1(1938.8)-27(1940.12); 大阪市6(1939.1)-27(1940.12)

商工『新京商工会議所統計年報』 大阪市7(1932)-11(1936)

公会『新京經濟季報』 京大付1941-42年度; 国会1(1)(1941.1)-3(3)(1943.8)E2(1-3); 東商1(1)(1941.1)-2(3)(1942.11); 一橋図1(1)(1941.1)-3(3)(1943.8); 一橋経1(1)(1941.1)-3(3)(1943.8)

商工『滿州經濟図表』 慶大9(1934)-12(1937)  
商工『滿州經濟図説』 慶大15(1940)  
商工『北支經濟図説』 大阪市13(1938)-17(1942)  
商工『黄海經濟要覧』 大阪市15(1940), 17(1942)

(14) 台南(台南商工会議所)

『台南商工会議所会報』 台湾分館1(1)(1938.6)-2(8)(1939.12)

(15) 台北(台北商公会→台北商工会議所→台北州商工經濟会)

商公会『台北商工会会報』 台湾分館19(1937.1)-53(1939.11), 2(2)(1936.11)-4(23)(1939.8)

商工『台北商工会議所報』 台湾分館1(1-2), 4-7(1938)

商工『台北商工会議所事業報告書』 台湾分館1940-42年度

經濟会『台北州商工經濟会報』 台湾分館7(5)(1944.5)-8(2)(1945.2)

(16) 高雄(高雄商業會議所→高雄商工会議所→高雄商工会→高雄州商工經濟会)

商業『高雄商業會議所所報』 所蔵不明

商工『高雄商工会報』 台湾分館58(1934.4)-70(1937.7)

商工(高雄州商工獎勵館と共編)『高雄商工時報』 台湾分館1(1)(1938.7)-2(12)(1939.12), 50(1942.6)-54(1942.11); 大阪市1(1938.7-12); 神大研2(6-12)(1939.6-12); 勞研1(2-12)(1938.2-12), 2(1939.12); 分大経2(9-12)(1939.9-12); 法大1(1-6)(1938.1-6), 2(1-12)(1939.12)

商工『高雄經濟月報』 神大研2(6-12)(1939.6), 4-6(2)(1944.2)E4(4)

商工(高雄州商工獎勵館と共編)『高雄經濟情報』 法大3(1)(1940), 4(1-3), 5(1-2)(1942); 分大経3(1940)-5, 6(1-2)(1944); 勞研3(1940)-5, 6(1-2)(1944); 神大研4(1-3)(1941), 5, 6(1-2)(1944); 東北本5(1-4)(1942-43); 山口大4(1-2)(1941.7-11); 7(1-3)(1941), 5(1-4), 6(1-2)(1944); 文庫5(1-4)(1942), 6(1-2)(1944)

經濟会『高雄州商工經濟会会報』 所蔵不明

8); 人文研1(1)(1941.3)-2(1942.2); アジ研2(1,3)(1942), 3(1)(1943); 横国貿1(1)(1941.1)-2(1-3), 3(3)(1943.8); 分大経1(1941.1), 2(1-3)-3(3)(1943.8); 分大1(1)(1941.1); 労研1(2-4)(1941), 2, 3(2-3)(1943.8); 九大1(1941.1)-3(1943.8); 神大研(1941.1), 2(1-3), 3(1-3)(1943.8); 東北本1(1941.1)-3(1943.8); 北大1(1-4)(1941.1), 2(1-3), 3(1)(1943); 同大1(1941.1)-3(1943.8); 山口大1(1941.1), 2(1-3)(1943.8); 東大経1(1941); 富山大1(1941), 2(1-2)(1942); 大阪市1(1941.1), 3(1943.8); 立大新1(1941.1)-3(1943.8); 大経大1(1941.1), 2(1)(1942)

公会【新京経済学報】 神大研1(1941)-3(3)(1943)E2(4)

公会【新京商工公会統計月報】 東商1932-38年度; 1(1)(1939.7)-2(10)(1940.10)E2-9; 京大付1937-38年度; 大阪市4(1), 5(1937-38)

公会【新京商工事情】 京大付1-2(1942)

公会【満州の経済事情】 大阪市8(1941.7)

公会【事業報告書】 大阪市6(1939)-7, 9(1942)

公会【経済関係法令並布告集】 大阪市1(1938.9)-8(1940)

(19) 青島(青島実業協会→青島商業会議所→青島日本商工会議所)

実業【青島実業協会月報】 東大総5(1918.5)-45(1921.11); 神戸人1(1918.1)-45(1921.12); 山口大2(1918.2)-45(1921.11)E15-16, 30

商業【青島商業会議所月報】 東大総1(1-7)(1922.1-8); 山口大1(1-7)(1922.1)-2(1)(1923.1)

商業【青島日本商業会議所経済週報】 山口大1(1923.4)-145(1926.4)E92, 96-97, 113, 123, 129-130, 142

商業【青島日本商業会議所統計月報】 山口大9(1927.1)-23(1928.3)E11-12, 18

商工【所報】 大阪市3(1940.1)-22, 26-41, 43-51(1944.4); 東文研42(1943.6), 50, 52-54(1944.7); 京大付27(1942.1)-36(1942.7); 人文研29(1942.3)-31, 33-39, 41-44(1943.8); 神大研1(1939.11)-36(1942.7); 東商1(1939.11)-47(1943.12); 一橋経1(1939.3)-54(1944.1); 東工大15(1941.1)-36(1942.7); 横国貿1(1939.11)-15, 21, 44-47, 49, 52-54

(1944.7); 一橋経1(1939.11)-41, 44-54(1944.7); 滋大経1(1939.11)-54(1944.7); 東北本1(1939.11)-14(1940.12); 山口大1(1939.11)-22(1941.8); 九大経1(1939.11)-14, 27-47(1943.12); 分大経1(1939.11)-30, 32-33, 35-42, 44-47, 49-54(1944.7); 明大本1(1939.11)-14(1940.12); 文庫1(1939.11)-9(1940.7)

商工【経済時報】 東文研24(1942), 29(1943); 京大付1(1932.7)-12, 21-27(1942.12); 神大研14(1939)-17, 19-32(1944); 東商6(1936.2)-27(1942.11); 一橋経13(1939.3)-31(1944.1); アジ研16(1939)-17, 19(1940); 横国貿7(1939)-12, 14-30, 32(1944); 分大経1(1932.7)-5, 7-19, 22, 25, 27-29, 32(1944); 九大経21(1941)-27(1942); 東北本16(1939)-17, 19-30(1943); 北大14(1939), 16-17, 20-30(1943); 山口大5(1934), 7-10, 12-22(1941); 東大総7(1936); 大阪市13(1939.3)-20, 27(1942); 神戸外9-10(1937); 立大新13(1939)-30(1943); 明大本9(1937)-20(1940)

商工【青島港貿易概況】 東大総1929-1930年度; 分大経1926-1931年度

商工【青島経済統計月報】 京大付4(1942); 文庫1(1)(1939.1)-5(3)(1943.5)E2(2, 8), 3(3) 東商1(1)(1939.1)-5(3)(1943.5); 一橋経2(6)(1940.6)-5(3)(1943.5)E2-8; 神大研2(11-12)(1940), 3-4, 5(1-3)(1943.5); 北大3(5)(1941); 大阪市3(1-10)(1941), 4(1943); 山口大2(11)(1940.11)-3(10)(1941.10)

商工【青島経済旬報】 東商3(1-35)(1943.1-43.12)

商工【青島港貿易統計年報】 東大総1926-30, 1931-1939年度E1934, 1938年度; 京大付1926-1934, 1936-1939年度; 京大経1931-1939年度E1938年度; 山口大1923-1939年度; 分大経1926-1939年度; 文庫1923-25年度

商工【青島商工案内】 京大付1939, 1941, 1944年度

商工【調査報告】 人文研46(1930)

商工【青島の現勢】 京大付1939-40, 1943年度

(20) 天津(天津日本人商業会議所→天津日本商工会議所)

商業【商工彙報】 所蔵不明

商業【天津商業会議所週報】 東大総125(1919.2)-479(1926.12)E219, 226, 228, 261, 270, 279, 293, 325, 398

商工【天津日本商工会議所時報】 神大研646(1935.3)-681, 693-698(1939.

7); 東商480(1927.1)-693(1938.12); 北大670(1937.3)-673, 676-686, 688-689, 691-696(1939.5)

商工『月報』 大阪市683(1938)-684, 687-689, 691-697(1939); 東商694(1939.3)-735(1942.8); 一橋経1941.1-43.9, E1941.8, 1942.4, 5, 9-12; 分大経15(7-12)(1940.7), 16(1-7, 9-12), 17(1943.12); 九大経694-697; 山口大683(1938)-697(1939), 16(9)(1941.9)

商工『天津日本商工会議所情報』 北大1(1937.12)-4, 6, 8-9, 11-16, 18, 22-23(1938)

商工『天津日本商工会議所所報』 大阪市1941.11-1942.2

(21) 鉄嶺(鉄嶺商業會議所→鉄嶺商工会議所)

商業『鉄嶺商業會議所月報』 山口大31(1926.8)-39(1927.4)

商業『鉄嶺商業會議所所報』 山口大40(1927.6)-改6(1928.6)E改2

商工『鉄嶺商工会議所月報』 所蔵不明

(22) 図們(図們商工会→図們商工公会)

商工会『図們商工会月報』 人文研2(1936.6)-4(1936.10)

公会『図們商工会公会月報』 人文研1(1937.3)-10(1937.11)

(23) 南京(南京日本商工会議所)

『南京日本商工会議所所報』 東商1(1940.2)-28(1941.3)

『南京日本商工会議所經濟月報』 大阪市21(1943.1)-32(1943.12); 東商1(1941.5)-26(1943.6)

(24) 海拉爾(海拉爾商工公会)

『海拉爾經濟時報』 東大経2(1940.4)-4(1940.12)

『海拉爾商工公会會報』 所蔵不明

(25) 哈爾濱(哈爾濱日本商業會議所→哈爾濱日本商工会議所→哈爾濱商工公会及び滨江省商工公会)

商業『哈爾濱日本商業會議所時報』 東大総8(1922.8)-12(1922.12), 2(1-12), 3(1-7)(1924.11); 人文研1925.1-3

商工『哈商發』 大阪市160(1929), 416, 435, 445, 454, 482, 498, 523, 528, 548-549, 1107(1931)

公会『北滿經濟月報』 東商1(1934.10)-42(1938.3); 人文研1(1934.10)-42(1938.3)

公会『北滿經濟月報』 国会1(1938.12)-25(1940.12); 東商1(1938.12)-25(1940.12); 一橋図2(1939.1)-13(1939.12); 人文研1(1)(1938.12)-3(11)(1940.11); 横国貿1(1)(1938.12), 2(2-12), 3(1-12)(1940.12); 分大経1(1938), 2(1-11), 3(1940); 劳研2(12)(1939), 3(1-5, 7-12)(1940.12); 慶大1(1938)-2(1939); 神大研1(1938.12)-2, 3(2-12)(1940); 大阪市1(1938.12)-2, 3(2-6)(1940.6); 立大新1(1-6)(1938.12), 2(7-8, 10-12), 3(1940.12); 大経大2(1-8, 10-12)(1939), 3(1-12)(1940.12); 明大本3(1940)

公会『哈爾濱商工公会會報』 神大研1(1939.2)-3(1940)E3(1); 東商1(1939.2)-59(1943.11); 分大経1(1939.2)-11, 13-19, 21-24, 27-32, 36-63, 66-71(1945.1); 山口大71(1945.1)

滨江省商工公会『滨江省經濟季報』 東商1(1-4)(1941.5-12); 一橋経1(2)(1941.8)-2卷合併号(1942.12); 横国貿1(2-4)(1941), 2, 3(1)(1943); 劳研1(1)(1941.5); 同大商1(1-4)(1941.5-12)

(26) 撫順(撫順商工公会)

『撫順商工公会月報』 一橋経3(7-11)(1940.4-11); 東商2(2)(1939.2)-3(12)(1940.12); 人文研2(2)(1939.2)-3(12)(1940.12); 分大経1(2-5)(1938), 2-3(1940); 山口大1(2)(1938.5)

『撫順經濟統計月報』 東商1938-42年度 E1940年度

(27) 北京(北京日本商工会議所)

『北京日本商工会議所所報』 東商1(1938.11)-35(1941.11); 一橋経3(1939.2)-61(1944.1)E8, 9, 39

『經濟月報』 東商1(1941.9)-16(1942.12); 一橋図(1941.9)-28(1943.12)

(28) 奉天(奉天商業會議所→奉天商工会議所→奉天商工公会)

商業『報告』 文庫1(1907.7)-6(1909.12)

- 商業『商工報』 山口大5-6(1910.9-10)
- 商業『滿蒙經濟時報』 東大総93(1920.9)-166(1926.10); 神大研88(1920.4)-120(1921)(119(1922.11)から『奉天商業会議所月報』に改題)
- 商業『奉天商業会議所月報』 東大経128(1923.8)-166(1926.10); 京大付148(1925)-166(1926.10); 神大研80(1919.8)-85, 121-166(1926.10); 大阪市45(1916)-61(1917.1)E51; 山口大53(1917.3)
- 商業『奉天經濟旬報』 東大総1(1-21)(1926.12), 2, 5, 6, 7, 8(1-2)(1930.7); 東大経1(1-21)(1926.12), 2, 3, 4(1-17)(1928.12); 神戸人1(9)(1927.2)-8(3)(1930.7); 東商2(1)(1927.7)-7(18)(1930.6); 人文研1(1)(1926.12)-8(3)(1930.7); 京大付1-3(1926); 大阪市5-6(1929), 7(7-18), 8(1-3)(1930.7); 山口大1(1926.12)-8(3)(1930.7)
- 商業『經濟年報』 文庫1910年度; 大阪市12(1923)
- 商工『奉天商工月報』 神大研80(1919)-85, 121-166, 352-387(1937.12); 神戸人299(1930.8)-351(1934.12); 東商299(1930.8)-390(1938.3); 人文研302(1930.11)-359(1935.8); 横国貿383(1937.8)-390(1938.3); 山口大299-303(1930)
- 商工『滿蒙經濟調査彙纂』 人文研2(1927.11)-15(1930.5)
- 商工『奉天商工会議所統計年報』 大阪市2(1927), 9(1934)
- 公会『奉天商工会月報』 京大付1(1938.7); 東商1(1-6)(1938.7-12); 一橋図1(1-6)(1938.7-12); 横国貿1(1-4, 6)(1938.7-12); 神大研1(1-6)(1938.7-12); 東北本1(1-5)(1938)
- 公会『奉天商工会会報』 東商1(1938.9)-105(1943.12)E3; 北大9-14(1939); 大阪市18(1940), 62-80(1941); 分大経10(1939)-25, 62-64(1941)E15, 20
- 公会『奉天商工会調査月報』 京大付2(1939.1)-3(12)(1940.12); 神大研1(1938.1)-4(2)(1941.2)E2(1), 4(1); 国会2(1)(1939.1)-3(12)(1940.12); 東商2(1)(1939.1)-3(12)(1940.12); 一橋図2(1)(1939.1)-4(2); 一橋経2(12)(1939.12)-3(3)(1940.3); 人文研2(2)(1939.2)-3(11)(1940.11); 横国貿2(1939), 3(1-10)(1940.10); 分大経2(8)(1939.8)-3(1940.12); 東北本1(1-4)(1938.1), 2-3(1940.12); 北大2(6)(1939.6)-3(1940.12); 大阪市1(1938.1)-2

(1, 3-12), 3(1-5, 7, 9-11)(1940.11); 文庫3(1-2, 9-11)(1940.1), 4(2)(1942.2)

- 公会『奉天産業經濟講話』 人文研1(1938.7)-7(1939.7)
- 公会『奉天經濟季報』 大阪市1(1)(1941.6)-2(2)(1942.6); 神大研1(1941.6)-3(2)(1943); 国会3(1-3)(1943.3-9); 東商1(1)(1941.6)-2(4)(1942.12); 一橋経1(1)(1941.6)-3(2)(1943.6)
- 公会『奉天省經濟季報』 横国貿2(2-4)(1942), 3(1)(1943); 分大経1(1941)-2, 3(1-2)(1943); 神大研1(1941)-2, 3(1-2)(1943); 東北本1(1-3)(1941), 2(1942); 北大1(1-3)(1941), 2(1-4), 3(1-2)(1943); 大阪市1(1, 3)(1941), 2, 3(1)(1943)
- 公会『奉天商工会統計月報』 神大研1(2)(1938.2)-3(9)(1940.9)E3(3-7); 東商1(1)(1938.1)-4(12)(1941.12); 一橋経2(5-11)(1939.5-11)E2-7; 九大1(1938)-3(1940); 京大付1(1-5, 7-8)(1938), 2, 3(1-2)(1940); 北大2(5-12)(1939), 3(1-2)(1940); 大阪市1(1938), 2(1-4, 6-9, 11-12)(1939); 文庫2(2)(1939.2)-2(11), 4(2)(1941.4)E2(4)
- 公会『奉天經濟統計月報』 大阪市1937-38年度; 京大付1(1-5, 7-8)(1938), 2, 3(1-12)(1940); 東商1(1940.1)-23(1941.12)
- 商工・公会『奉天經濟統計年報』 京大付1939年度; 東商1919-1940, 1943年度; 大阪市1936-1939年度
- 公会『調査彙報』 京大農11(1936); 神大研4(1938)-5(1939)

(29) 牡丹江(牡丹江商工会)

『牡丹江商工月報』 東商16(1939.1)-29(1940.11); 人文研11(1938.6)-24(1939.9)

『統計年報』 東商1938-39年度; 大阪市1939年度

(30) 香港(日本商工会議所)

『香港日本商工会議所月報』 東商1(1)(1941.5)-2(4)(1942.12)

補遺

(31) 徐州(徐州日本商工会議所)

付記

本稿は、平成3年度文部省科学研究費の交付を受けた研究成果の一部である。